



夏休み子ども教室 参加者募集中！

子ども絵画教室

和田町の代表的な産業「花」と「くじら」をテーマとした絵画教室です。

講師は現在、和田町に在住する山口マオさんとクリシュナ智子さんのおふたりです！

日時 ①7月27日(水) 9:30~11:30

②8月 3日(水) 9:30~11:30

場所 和田コミュニティセンター3Fホール(道の駅和田浦WA・O! 隣り)

対象者 嶺南小学生(1, 2年生は保護者の同伴をお願いします)

持ち物 鉛筆、絵具、クレヨンなど彩色に使う道具(画用紙は用意してあります)

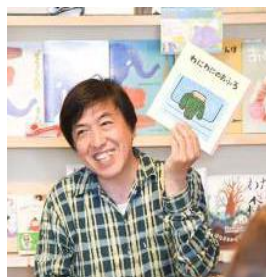
★水分補給は飲み物を持参するなど、各自でご準備下さい

申込受付 ①②とも7月13日(水)9:00より受付開始 各日先着30名様

チーム花鯨主催「子ども絵画教室」係 和田地域センター 47-3427



参加費
無料



山口マオさんプロフィール
イラストレーターとして、雑誌、広告、グッズ、絵本など幅広く活躍。「わにわにのおふろ」「わにわにのごちそう」など、わにわにシリーズは特に人気。絵本の著作は30冊を超え、今年7月にデビュー35周年を記念し「山口マオ作品集」が出版される。



クリシュナ智子さんプロフィール
画家、歌人として活躍。1987年に渡米、ニューヨークでラルフローレン、エスプリなどのテキスタイルデザインを手掛ける。歌人としては、角川短歌賞佳作入選。帰国後はインドの部族画ゴンド画で個展・グループ展を多数開催している。

夏休みこども落語実技教室

夏休みに落語にチャレンジして、周りの人たちを笑顔にできる技を身に付けてみませんか？

夏休みの3日間で参加者全員が短い落語ができるようになります。

国語の教科書の落語「ぞろぞろ」を書いた六代目三遊亭圓窓師匠の弟子2名が優しく皆さんに教えます。一人は現役の小学校の先生、もう一人は元小学校の先生です、どうぞ安心して参加して下さい。「やってみようかな・・・」と少しでも思ったら、ご家族に相談してみてください。

日時 第1回 7月23日(土) 9:30~11:45

第2回 7月30日(土) 9:30~11:45

第3回 7月31日(日) 9:30~11:45

場所 和田コミュニティセンター (道の駅和田浦WA・O! 隣り)

対象者 小学3年生から中学生までどなたでも
(南房総市内・市外を問いません)

申込受付 南房総三龍亭 永島 ☎090-1555-5031

E-mail zz547nt93152@yahoo.co.jp

講師



三龍亭
千公



三龍亭
夢学

参加費
無料



南房総落語愛好会の皆さんも教室のお手伝いをいたします！

千葉県立中央博物館 特別展「鯨」開催中

千葉県立中央博物館で7月16日(土)より開催される特別展「鯨」に、和田地域センター併設の「勇魚文庫 鯨資料館」の鯨コレクションが展示されます。

今回の特別展では、鯨の進化や生態、人と鯨の関わりまで、これまでにない規模で、様々な角度から鯨の魅力が紹介されており、鯨資料館からは、鯨郷土玩具、グリーナー砲、鯨骨の麻雀パイや歯製の印鑑など、35点ほどが貴重な資料として貸し出されています。また、この特別展には、昨年開催した「花」と「くじら」絵画コンクール入賞作品の43点が展示される事や、安房拓心高校開発の鯨肉レシピの紹介・千葉の鯨食文化動画なども上映される予定です。和田町は現在も捕鯨基地を有するなど、歴史的にも鯨との関わりがとても深い町です。ぜひ、皆様でご覧になられてはいかがでしょうか。



- ・期 間 7/16(土)～9/25(日)
 - ・開館時間 9:00～16:30
 - ・場 所 千葉市中央区青葉町955-2 (青葉の森公園内)
 - ・入場料 一般800円/高・大学生400円 中学生以下無料
- ※休館日などございますので、詳しくはHPでご確認下さい

鯨コレクションの搬出作業を行う、県立中央博物館の職員の皆さん

和田浦海水浴場で安全祈願祭を実施

7月7日(木)、午前10時より和田浦海水浴場にて南房総市観光協会和田地区主催による海上安全祈願祭が行われました。

海水浴場の開設は令和元年から3年ぶりとなり、当日は観光協会をはじめ、関係者が集まる中、宮司による祝詞奏上の後、玉串を捧げ安全を祈願しました。

今年度の和田浦海水浴場は、7月22日(金)から8月21日(日)までが開設期間となっています。



「ポツンと一軒家」和田町の高橋さんと黒川さんが出演

1枚の衛星写真を手掛かりに、日本各地の人里離れた一軒家を捜す人気番組「ポツンと一軒家」(テレビ朝日系、日曜日放送)に、和田町真浦(道久保)の高橋定夫さん宅が取り上げられました。

高橋さん宅は、「番組史上最高レベルの難関!」と言われるほど、険しい崖に面した山道や急傾斜の砂利道を越えた先にあり、タイヤがスリップするなど、苦戦しながら目的地に向かう撮影隊の様子が放送されていました。高橋さん宅では元農機具の整備士だったご主人が、丁寧に整備しながら使い続ける年代物の農機具や、幼馴染みだった奥様と仲睦まじく畑仕事に励む姿が紹介されていました。

また、畑仕事の最中、撮影隊に道を尋ねられ対応した黒川洋子さんは、91歳ながら、颯爽とバイクを乗りこなす、パワフルおばあちゃんとして、MCの所ジョージさんも「超かっこいい!」と称賛されていました。



高橋さんご夫婦



手作りの屋根付きトラクター



道案内をする黒川さん